

**Q.** 平成25年度の全国学力テストの結果をどのように検証し、今後生かしていくのか

**A.** 今までの取り組みを続けていくとともに、小・中学校連携、土曜日授業等新たな取り組みも行いたい



ここを聞きました

- 空き家対策について
- 地酒を用いた産業振興策及び観光施策について
- 学校園の施設整備について
- 全国学力・学習状況調査結果について

**地酒を用いた産業振興施策及び観光施策について**

**石田** 昨年、和食が世界無形文化遺産に登録された。本市でも「高梁市産の地酒の普及促進に関する条例」が制定されたが、清酒は和食に欠くことのできないものであり、地酒に合う和食ということでも普及促進に支援をお願いしたい。**市長** 関係団体と協力して、市としても活動に参画していきたい。

**学校園の施設整備について**

**石田** 校庭の芝生化を進めてはどうか。**教育次長** 地域の協力が不可欠であり、条件が整えば検討する。**石田** 平成26年度で市内小中学校5校にエアコン整備が行なわれるが、その他の学校への整備はどうなっているのか。

**教育次長 適正な室温の管理という観点で継続して調査をし、平成28年度中には整備したい。**

**学力向上への取り組みについて**

**石田** 平成25年度の全国学力テストにおいて、市内の中学3年生の成績は全科目全国平均を上回り、全国で10位以内に入る好成績であった。この結果をどのように検証し、今後生かしていくのか。**教育長** 学力向上に特効薬はなく、教師の指導力・熱意と子供の意欲がかみ合わないとうまくいかない。今回の成績は学校が家庭や地域と連携して継続的に取り組んできた成果であり、今後も今までの取り組みを続けていくとともに小・中学校連携、土曜日授業など新たな取り組みも行いたい。

**Q.** 地域局職員の増員で市民の声を聞け

**A.** バランスと効率化で対応する



ここを聞きました

- 国保税の引き上げについて問う
- 介護保険の見直しについて問う
- 高梁市合併10年の総括と今後について問う

**健康福祉部長 必要なサービスが受けられるように移行後の基盤整備を図り、運用基準が決まり次第施設の指導をしていく。**

**石部** 高梁市が合併して10年経過したが、市民サービスは低下しているのではないかと。多数の市民の声を聞き、総括と今後の指針としてはどうか。また、周辺部支援のため地域局職員の人員をふやしてほしい。

**政策監** 合併時の協定書に基づき、さまざまな事業や住民サービスについて効率的運営を行ってきた。地域局の職員数は人員削減をしながらも、全体のバランスと効率化を図っていく。

**石部** 介護保険制度の見直しで軽度の要介護・要支援の方たちへのサービスが低下する。支援が受けられない方には市の援助が必要と考えるがどうか。

**Q.** 市は各地域に出向き住民の声をもっと聞くべきではないか

**A.** 総合計画の後期計画の策定に当たって、各地域の現状を把握するための懇談会などを行う



ここを聞きました

- 新総合計画後期計画策定に当たって
- 天然芝グラウンドについて
- 高梁市健康増進施設朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について
- 市道改良について

**総合計画後期計画策定に当たって**

**宮田** 平成26年度は、総合計画の前期計画が終了し、平成27年度以降の後期計画が検討される。計画策定にあたり、もっと地域の声を聞くべきではないか。

**市長** 市民の声を政策に反映させるため「市長と語る会」や「市政へのアイデア便」などで多くの意見・提案をいただいている。

**宮田** 意見や提案が来るのを待つのではなく、市が率先して地域に出て行くことも必要ではないか。

**市長** 合併して10年の節目であり、後期計画策定の年でもあることから、各地域の声を把握する場を設定していきたい。

**健康増進施設「ゆ・ら・ら」について**

**宮田** 「ゆ・ら・ら」の活用について12月議会では、民間から提案があり協議を進めているとあったが、1月27日の全員協議会では、協議がまとまらなかったとの報告があった。今後活用方法を模索する中、民間への売却も含め検討してはどうか。**副市長** 市としても「ゆ・ら・ら」の活用は重要な課題と認識している。市の意向に沿った活用がなされるなら民間への売却も含め検討していきたい。



**先進地に視察に行きました**

議会広報調査特別委員会 副委員長 宮田 好夫

1月23日に情報発信の先端を走る千葉県流山市議会を視察しました。平成18年9月議会から本会議のインターネットによる議会中継が開始されています。委員会のインターネット中継は無料の動画サイト「ユーストリーム」を活用。インターネット中継でもそのまま流すこととしており、発言者は責任を持った発言をするように心がけていました。

ら委員会のインターネット配信をスタートしています。インターネット配信は市議会として公式なものとして行うため、無料動画サイトなどは利用せず、市の公式ホームページで配信しています。ライブ中継を行っているため、休憩中に行われる議員間協議等もそのまま配信しているとのことでした。2日間、大変有意義な視察でした。



流山市議会視察の様子



鶴ヶ島市議会視察の様子

1月24日には埼玉県鶴ヶ島市議会を視察しました。平成22年3月議会から本会議を、平成24年9月議会か